



2010年4月9日(金)

マーケット情報

ベトナム株式市場:もみ合い一週間

4月9日のホーチミン株式市場のVN指数は一時520ポイントに接近したが小幅上昇で終え、もみ合い一週間となった。高値感からの売りと好業績の期待での買いが交錯、建設株の売買が目立った。VN指数は前日比+1.49ポイント(+0.29%)の517.42ポイントで取引を終了。出来高は6362万株と前日比約1割増加した。ハノイ株式市場のHNX指数は+0.21ポイント(0.12%)の170.83ポイント。

個別では、第5建設(SC5)が-4.8%と6日ぶり反落となった。一方、タンタオ工業投資(ITA)が+3.2%、ホアン・イン・ザー・ライ(HAG)が+0.6%、イントレスコ不動産(ITC)が+3.4%、キンバックシティグループ(KBC)が+1.7%など優良な建設株が上昇。2ヶ月で株価が122%上昇したナリハミコ鉱産(KSS)が高値感から売られ、-5%と反落。

トピックス

OHT2:HT1と合併、4/16上場取消

ベトナムセメント公社の子会社第2ハティエンセメント(HT2)は同グループ子会社第1ハティエンセメント(HT1)と合併するため、4/16上場取消を発表。取引最終日は4/15、株主名簿確定の基準日は4/20。株式転換率1対1(HT2株1株対HT1株1株)は両社の2009年に開催した臨時株主総会で決定した。今年1月、ズン首相はベトナムセメント公社の組織再編案(HT1とHT2の合併など)について、同意した。また、3/10に証券委員会はHT1のHT2株主向け8800万株の新規発行許可を与えた。合併後、HT1の資本金は現在1兆1000億ドンから1兆9800億ドンとなる見込み。転換計画は以下の日程で行う予定(営業日ベース):

ホーチミン証券取引所での上場取消日	T-2
HT1株式への株式転換及び配当の基準日*	T(4/20)
株式転換日	T+6
証券委員会への報告	T+7~T+8
転換株の上場書類完成	T+12
転換株の登記	~T+24
転換後株式の取引日:T+25	T+25(5/28頃)

HT1とHT2の前身は1983年に設立されたハティエンセメント会社(国営)であり、1993年に2社に分社された。規模的には、HT1の方が大きいので、転換比率を議論したとき、揉めたが結局比率

1:1で通過。経済回復で今年のセメントの需要が10%増える見込み。合併後も注目したい。

項目(億ドン)	HT1	HT2
株主資本	1,168,324	1,031,352
総資産	7,265,213	2,727,137
売上高	2,829,130	1,597,592
純利益	160,613	132,173
配当利回り率	6.33%	2.04%
PER(倍)	9.6	9.8

本日の注目発表

□カレンダー

権利落ち

- 4/9 KHA 普通配当1200ドン/株、支払予定日:5/6
ACL 有償増資9:2、払込価格:2万ドン/株、発行予定日:6/7
- 4/12 HDG 無償増資比率2:1、発行予定日:5/26
普通配当1000ドン/株、支払予定日:5/6
- 4/13 PGD 普通配当1500/株、支払予定日:5/4
HT1 普通配当1000/株、支払予定日:5/14
TNA 普通配当500/株、支払予定日:5/7
- 4/14 IMP 普通配当2000/株、支払予定日:5/10
AAM 普通配当1500/株、支払予定日:5/4
BMC 普通配当1200/株、支払予定日:5/10
- 4/15 BBC 普通配当1000/株、支払予定日:5/19
- 4/16 HDC 普通配当1000/株、支払予定日:5/20
株式配当10%、発行予定日:5/20
無償増資3:1、発行予定日:5/20

□上場関連

- 4/12 パンフィック不動産インフラ開発(PPI)HOSE新規上場
上場株数:1001万株、参考価格:3.2万ドン、初日±20%
- 4/14 ベンタイン商業サービス(BTT)HOSE新規上場
上場株数:880万株、参考価格:3.2万ドン、初日±20%
- 4/14 メカビネコ電力建設投資(VES)HOSE新規上場
上場株数:900万株、参考価格:1.6万ドン、初日±20%
- 4/20 HAI農薬(HAI)HOSEへ鞍替え
上場株数:1450万株、参考価格:3.77万ドン、初日±20%

□株主総会

- 4/9 :VID, TRC, TNC, GLT, ACL, PVG
- 4/10:ACB, PAC, PHT, SD5, CSM, TTP, VNL,
NHC, RDP, SJS, STG, ATA, SHC, CTS, ICG

□対VND為替レート

(データ:ベトナムバンク)

通貨	TTB	TTM	TTS	通貨	TTB	TTM	TTS
AUD	17,403	17,508	17,812	JPY	199	201	205
EUR	25,159	25,234	25,622	SGD	13,452	13,547	13,755
GBP	28,664	28,866	29,310	THB	577	577	603
HKD	2,417	2,434	2,471	USD	19,000	19,000	19,080

□内部者等株式買取・売却発表

- NTL:4/10~6/9,Asiavantageファンドが25万株の買い入れ、20万株の売却を登録した。取引後の保有率が8.55%となる。
- DPM:4/13~5/6、ペトロベトナムファイナンス(PVF)が14.6万株を売却、保有株数を61.5万株に引き下げる予定。
- VNE:4/12~6/12、副社長が10万株を売却、保有株数を7.7万に引き下げる予定。
- NBB:ベトドラゴン証券が50万株の売買を登録した。現在、105.5万株(7.1%)を保有している。
- PHR:4/12~6/12、会長夫人が1.5万株を売却、保有株数を3.2万株に引き下げる予定。

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

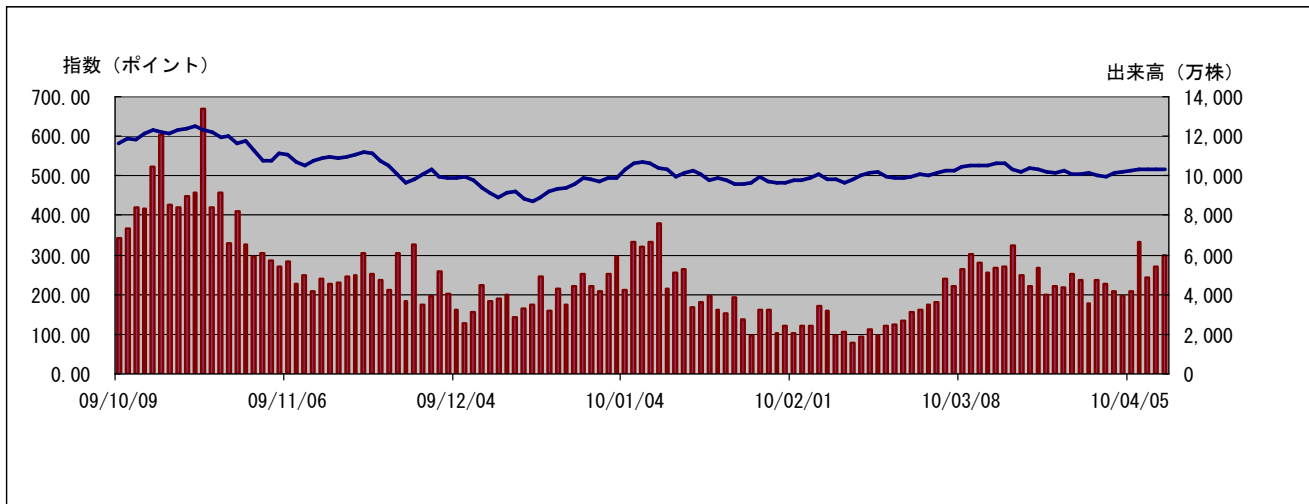
加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

□ VN 指数

VN 指数	517.42	前日比	+1.49	(+0.29%)
全出来高(万株)	6,362	値上り銘柄数	107	
売買代金(百万 VND)	2,479,953	値下り銘柄数	69	

□ VN 指数チャート(日足6ヶ月) ※チャート上の出来高はプットスルー分を含んでおりません。



□ HOSE 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
SEC	ザライ火力発電・製糖	25.2	+5.00	10,146
DIC	D I C投資貿易	21.1	+4.98	10,589
TNC	トンニャットゴム	16.9	+4.97	13,757
BTP	バリア火力発電	12.7	+4.96	1,238
CNT	建設資材販売	36.0	+4.96	21,022

値下り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
KSS	ナリハミコ鉱産	85.5	-5.00	51,496
LAF	ロンアン食品加工輸出入	28.5	-5.00	12,238
LBM	ラムドン鉱産建設資材	19.3	-4.93	6,653
MCV	カビコベトナム建設採鉱	31.1	-4.89	10,440
MCG	第2電力建設コンサルティング	45.1	-4.85	41,589

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

□ HOSE 売買代金上位5銘柄

コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
ITA	タントオ工業投資	38.2	+3.24	101,733
SC5	第5建設	89.5	-4.79	97,909
HAG	ホアン・アイン・ザー・ライ	83.5	+0.60	78,976
KBC	キンバック・シティグループ	60.0	+1.69	74,291
ITC	イントレスコ不動産	91.5	+3.39	64,265

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン))(税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。